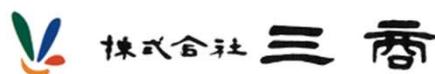
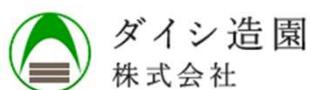


「除草剤」を活用した 道路の維持管理について

参加企業



除草剤の活用に関する新しい技術



今までの除草剤

事後処理

今生えている草にかけて枯らすもの

薬剤が葉から吸収されて植物全体を枯死させる

効果の持続性は**短い**
(約1か月程度)

草が伸びるたびに
散布が必要



今回の除草剤

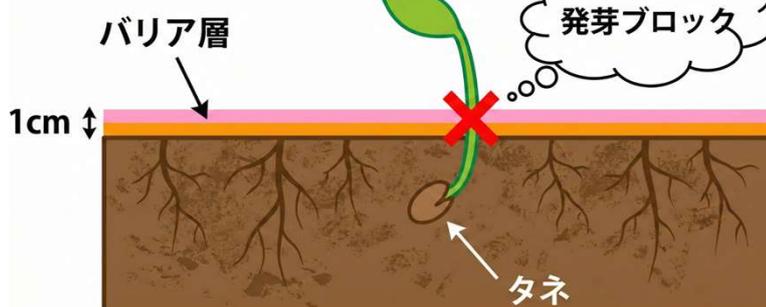
予防措置

地面に撒いて、薄いバリア層を作るもの

土壌の表面に処理層を形成し、雑草の発芽を抑制

効果の持続性は**長い**
(約3~4か月程度)

年1,2回の散布で
OK



実証する除草剤活用で期待できる効果



安全性の確保 (Safety)
飛び石事故・熱中症リスクが「ゼロ」へ



景観の維持 (Clean)
「定期的な除草作業」から「常にきれい」へ



効率・環境 (Smart)
労働力不足・CO2排出の課題を解決



実証する除草剤活用のメリット 【従来除草作業（刈払機）との比較】



刈払機使用のデメリット

- ✓作業時の飛び石による怪我
作業時の刈刃の接触事故
- ✓年に3回以上の刈込作業
- ✓夏場の作業時の熱中症リスク
- ✓大人数作業による費用負担
- ✓機械除草によるCo2の排出
- ✓機械除草による景観維持の限界



除草剤使用のメリット

- ✓機械作業を行わず、安全性の向上
- ✓刈込機での作業は最初だけ
年に2回程度の除草剤散布
- ✓夏場における、作業短縮により
熱中症リスクの低減
- ✓効率性の向上による人件費の削減
- ✓機械除草から除草剤の散布作業に
よるCo2の低減
- ✓雑草の繁茂予防措置になり
景観維持の向上



実証する除草剤の安全性

結局は薬だから危険なんじゃない？

子供やペットが散歩する道だから心配

身近なものより安全なんです！！

安全の指標 『LD50』

「どれくらいの量を飲むと危険か」を示す数値です。
この数字が大きいほど、大量に飲まないとも影響が出ないため、「安全性が高い」といえます。

身近なものとの毒性比較グラフ



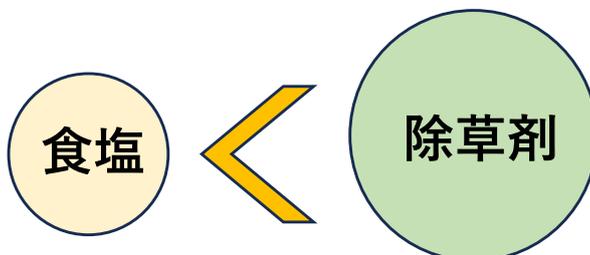
グラフの棒が長いほど、安全性が高いことを示します

！ここまで飲んだら危険！！（体重 1kg 当たり）

カフェイン 約200mg

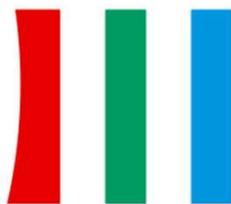
食塩 約3000mg

今回の除草薬剤 約5000mg



食塩よりも安全

実証フィールドの提供



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市



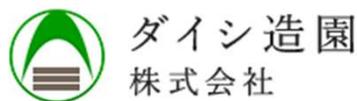
株式会社 KEIHIN

〒210-0837 神奈川県川崎市川崎区渡田3-17-7

TEL : 044-333-8867

Mail : info@keihin1982.co.jp

Web : <https://keihin1982.co.jp/>



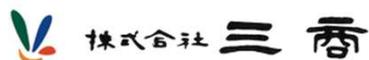
ダイシ造園 株式会社

〒210-0823 神奈川県川崎市川崎区江川1-10-9

TEL : 044-288-2059

Mail : sekine@daishizouen.co.jp

Web : <http://www.daishizouen.co.jp/>



株式会社 三商

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-3-6

TEL : 03-3669-6331

Mail : sansho-honsha@sansho.ecnet.jp

Web : <https://www.sansho-green.co.jp/>